

狛江市 ごみ半減新聞

K O M A E

Vol.30 平成20年3月

発行 狛江市建設環境部清掃課
〒201-0004 狛江市岩戸北1-1-11
狛江市ビン・缶リサイクルセンター内
☎03-3488-5300(直通)

ごみ分別へのご協力ありがとうございます。 ございます。

今年はずらり

分別されました。

毎年、清掃課では、可燃ごみの中に何が入っているかを調べています。有料化以前は20%以上入っていた資源になる紙類が、有料化後は10%前後まで減少しています。これも、みなさまがごみに対しての意識を持って分別していたに感謝しています。ご協力ありがとうございます。

平成20年2月29日に可燃ごみの組成分析を行いました。これは、狛江市内で収集した可燃ごみを狛江市ビン・缶リサイクルセンターで開けて、すべて手作業で分別します。そして、何がどのくらい入っているのかを調べています。

りがとうございました。

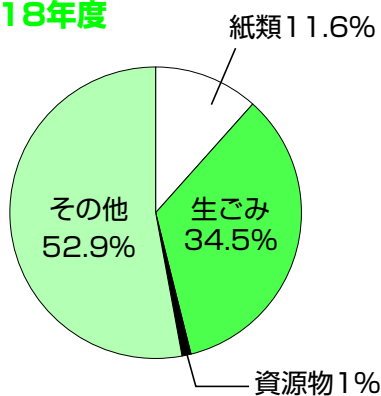
また、布類だけが入った袋がいくつかあったため、資源物の割合が上がっています。衣類などの古布は毎週水曜日に収集があります。このときに出していただければ、リサイクルすることができます。みなさまのご協力をお願いいたします。

あとは、いかに生ごみを減らしていくかというところが課題になってきます。安売りで買すぎたものを使いきれずに、ごみにしてしまう、つい作りすぎにごみにしてしまうなど、心当たりはありませんか？こういったものを減らすことで、ごみと家計のダイアットになるのではないのでしょうか？

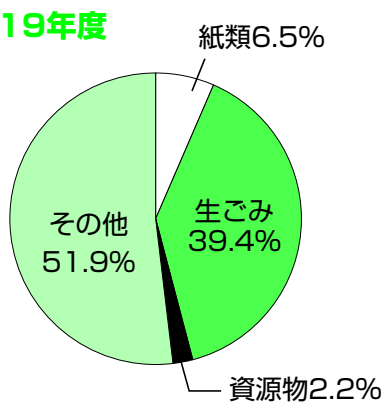
これを毎年続け、ごみを出すときにどのようなことが問題になっているかというのを調査し、ごみを減らしていくためにはどうすればいいのかということを考えるための資料にしています。

今回の分析結果では、紙類の分別がさらに進んでいました。名刺よりも大きな紙は資源となります。

平成18年度

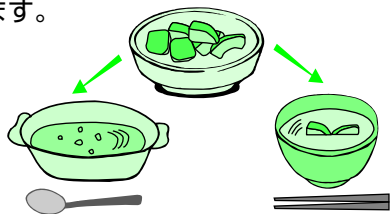


平成19年度



●余ったら他の料理にアレンジ●

たとえばカボチャの煮つけ。余ったら、①みそ汁にする、②カボチャサラダを作る、③つぶしてポタージュに、などいろいろ使い回しできます。同じメニューだと飽きてしまいますが、これなら何日でもおいしく食べられます。



平成20年度(平成20年3月～平成21年3月)の 狛江市ごみ・リサイクルカレンダーはお手元に届いていますか？

来年度の3月まで使える、狛江市ごみ・リサイクルカレンダーを戸別にポストに投函しました。まだお手元に届いていない場合はご連絡ください。また、16・17ページにある『文具 学友堂』と『肉のハナマサ』は廃業のため指定収集袋及び粗大ごみシール取扱店を脱退しました。お手数をおかけしますが、これらをお買い求めの際はご注意ください。

ごみ・リサイクル カレンダーには何 が書いてあるの？

①ごみの収集日

地域ごとにごみの収集日は違います。それぞれの地域のごみ収集日がカレンダー形式で書いてあります。こちらをご確認の上、収集日当日の朝8時までに出してください。

②ごみの分け方

それぞれの自治体ごとにごみの分け方は違います。新しく狛江市にこられた方はもちろん、確認の意味でもお手元に届きましたらご一読ください。

③ごみの出し方

ごみ・資源物や粗大ごみ、家電リサイクル法の対象になっているものなどの出し方も紹介しています。

④それ以外にも

市で行っているごみを減らすための補助についてやごみに関するお知らせもあります。

それ以外でも分からないことがありましたら、お気軽に清掃課までお問い合わせください。